

調査書の作成について

調査書作成される方は必ずご確認をお願いします。

I 作成に当たっての注意

- 1 鮮明に記入してください。なお、必要に応じてゴム印、コンピュータ等を用いても構いません。
- 2 数字は全て算用数字を用いてください。ただし、現住所については、漢数字を用いて構いません。
- 3 誤記を訂正する際は、2本線を引いて訂正し、小学校長の印（私印）を押印してください。
- 4 提出する調査書は、原本を複写したものに、小学校長の職印を押印したものでも構いません。
- 5 児童氏名の表記は、入学願書の文字と一致するようご配慮をお願いします。

II 様式

本校の定める様式で作成してください。様式は、本校で用意した様式のコピーや、本校のWebページからダウンロードしたものをお使いください。また、様式を踏まえれば、コンピュータ等により用紙を作成しても構いません。

III 記入上の注意

記載事項、記載要領等は、小学校児童指導要録（以下「指導要録」という。）に準ずるものですが、次の点に留意して記入してください。

- 1 「受検番号」の欄
空欄のままをお願いします。
- 2 「1 学籍の記録」の欄
 - (1) 性別は、該当する性別を記入してください。
 - (2) 現住所については、本県居住者は郡・市から記入してください。
- 3 「2 各教科の学習の記録」の欄
 - (1) 第5学年の観点別学習状況及び評定の欄は、指導要録の記載事項を転記してください。
 - (2) 第6学年の観点別学習状況及び評定の欄は、11月15日までの学習状況に基づいて評価し、記入してください。その際、観点別学習状況の欄はA、B、Cのいずれかを、評定の欄は3、2、1のいずれかを記入してください。
- 4 「3 総合的な学習の時間の記録」の欄
 - (1) 第5学年の欄は、指導要録の記載事項を転記してください。
 - (2) 第6学年の欄は、11月15日までの学習状況に基づいて評価し、記入してください。

5 「4 特別活動の記録」の欄

- (1) 第5学年の欄は、指導要録の記載事項を転記してください。
- (2) 第6学年の欄は、11月15日までの特別活動における児童の活動について、内容ごとにその評価の観点に照らして十分満足できる状況にあると判断される場合は、該当の欄に○を記入してください。

6 「5 行動の記録」の欄

- (1) 第5学年の欄は、指導要録の記載事項を転記してください。
- (2) 第6学年の欄は、11月15日までの児童の行動について、項目ごとにその趣旨に照らして十分満足できる状況にあると判断される場合は、該当する項目の欄に○を記入してください。

7 「6 出欠の記録」の欄

- (1) 第5学年の欄は、指導要録の記載事項を転記してください。
- (2) 第6学年の欄は、11月15日までのものを記入してください。
- (3) 主な欠席理由の欄は、欠席がない場合は、「なし」又は斜線としてください。

8 「7 総合所見及び指導上参考となる諸事項の記録」の欄

次のうち、特記すべき事項等があれば記入してください（公正・公平な調査書作成の観点から、なるべく空欄とせず、具体的に記述してください）。

- 各教科や外国語活動、総合的な学習の時間の記録に関する所見
- 特別活動に関する事実及び所見
- 行動に関する所見
- 児童の特長・特技、学校内外におけるボランティア活動など社会奉仕体験活動、表彰を受けた行為や活動、各種検定等の記録について、指導上参考となる諸事項
- 児童の成長の状況にかかわる総合的な所見

以上、よろしくお願いたします。

【調査書作成についてのお問い合わせ先】

担 当：関根 直哉（主幹教諭・校内教頭）
 櫻井 康之（入試担当）

電 話：027-231-4651

F A X：027-231-3164

E-mail：jhs@ml.gunma-u.ac.jp